

	検討ケースⅠ（第14回推進委員会の検討ケース④）				検討ケースⅡ（R4年度の検討ケースB①）																																																																																											
配置イメージ	都市施設 新幹線駅 通路 宿泊施設等送迎者用 ロータリー 立体駐車場 (2層)				都市施設 新幹線駅 通路 1F: ロータリー 2F: 立体駐車場① スロープ 1F: 立体駐車場②																																																																																											
概要	- 第1駐車場部分に2層の立体駐車場を整備する案。 - 立体駐車場から駅までの歩行者動線上にキャノピーを整備。 - 概算事業費（超概算）は、13.1億円。				2層の立体駐車場（1F：宿泊施設等送迎車用ロータリー、2F：立体駐車場）と1層の立体駐車場を整備する案。 - 概算事業費（超概算）は、18.9億円。																																																																																											
30年間の運営シミュレーション ※除雪車による除排雪を想定	<table><tr><th></th><th colspan="3">検討ケースⅠ</th><th rowspan="2">※除雪車による除排雪 令和4年度の倶知安町の除雪・排雪費用を基に設定。 ■検討ケースⅠ：除雪日数50日、排雪回数6回と設定 ■検討ケースⅡ：除雪日数50日（除雪単価は検討ケースⅠの半分）、排雪回数2回と設定</th></tr><tr><th></th><th>600円</th><th>1,200円</th><th>1,800円</th></tr><tr><td>収入(千円)</td><td>1,051,200</td><td>2,102,400</td><td>3,153,600</td><td></td></tr><tr><td>支出(千円)</td><td>2,287,000</td><td>2,287,000</td><td>2,287,000</td><td></td></tr><tr><td>整備費(千円)</td><td>1,471,000</td><td>1,471,000</td><td>1,471,000</td><td></td></tr><tr><td>維持管理・運用費(千円)</td><td>816,000</td><td>816,000</td><td>816,000</td><td></td></tr><tr><td>収支計</td><td>-1,235,800</td><td>-184,600</td><td>866,600</td><td></td></tr><tr><td>残存価額</td><td>167,300</td><td>167,300</td><td>167,300</td><td></td></tr><tr><td>残存価額を考慮した収支計</td><td>-1,068,500</td><td>-17,300</td><td>1,033,900</td><td></td></tr></table>					検討ケースⅠ			※除雪車による除排雪 令和4年度の倶知安町の除雪・排雪費用を基に設定。 ■検討ケースⅠ：除雪日数50日、排雪回数6回と設定 ■検討ケースⅡ：除雪日数50日（除雪単価は検討ケースⅠの半分）、排雪回数2回と設定		600円	1,200円	1,800円	収入(千円)	1,051,200	2,102,400	3,153,600		支出(千円)	2,287,000	2,287,000	2,287,000		整備費(千円)	1,471,000	1,471,000	1,471,000		維持管理・運用費(千円)	816,000	816,000	816,000		収支計	-1,235,800	-184,600	866,600		残存価額	167,300	167,300	167,300		残存価額を考慮した収支計	-1,068,500	-17,300	1,033,900		<table><tr><th></th><th colspan="3">検討ケースⅡ</th><th rowspan="2">※除雪車による除排雪 令和4年度の倶知安町の除雪・排雪費用を基に設定。 ■検討ケースⅠ：除雪日数50日、排雪回数6回と設定 ■検討ケースⅡ：除雪日数50日（除雪単価は検討ケースⅠの半分）、排雪回数2回と設定</th></tr><tr><th></th><th>600円</th><th>1,200円</th><th>1,800円</th></tr><tr><td>収入(千円)</td><td>1,051,200</td><td>2,102,400</td><td>3,153,600</td><td></td></tr><tr><td>支出(千円)</td><td>2,660,000</td><td>2,660,000</td><td>2,660,000</td><td></td></tr><tr><td>整備費(千円)</td><td>2,054,000</td><td>2,054,000</td><td>2,054,000</td><td></td></tr><tr><td>維持管理・運用費(千円)</td><td>606,000</td><td>606,000</td><td>606,000</td><td></td></tr><tr><td>収支計</td><td>-1,608,800</td><td>-557,600</td><td>493,600</td><td></td></tr><tr><td>残存価額</td><td>241,200</td><td>241,200</td><td>241,200</td><td></td></tr><tr><td>残存価額を考慮した収支計</td><td>-1,367,600</td><td>-316,400</td><td>734,800</td><td></td></tr></table>					検討ケースⅡ			※除雪車による除排雪 令和4年度の倶知安町の除雪・排雪費用を基に設定。 ■検討ケースⅠ：除雪日数50日、排雪回数6回と設定 ■検討ケースⅡ：除雪日数50日（除雪単価は検討ケースⅠの半分）、排雪回数2回と設定		600円	1,200円	1,800円	収入(千円)	1,051,200	2,102,400	3,153,600		支出(千円)	2,660,000	2,660,000	2,660,000		整備費(千円)	2,054,000	2,054,000	2,054,000		維持管理・運用費(千円)	606,000	606,000	606,000		収支計	-1,608,800	-557,600	493,600		残存価額	241,200	241,200	241,200		残存価額を考慮した収支計	-1,367,600	-316,400	734,800	
	検討ケースⅠ			※除雪車による除排雪 令和4年度の倶知安町の除雪・排雪費用を基に設定。 ■検討ケースⅠ：除雪日数50日、排雪回数6回と設定 ■検討ケースⅡ：除雪日数50日（除雪単価は検討ケースⅠの半分）、排雪回数2回と設定																																																																																												
	600円	1,200円	1,800円																																																																																													
収入(千円)	1,051,200	2,102,400	3,153,600																																																																																													
支出(千円)	2,287,000	2,287,000	2,287,000																																																																																													
整備費(千円)	1,471,000	1,471,000	1,471,000																																																																																													
維持管理・運用費(千円)	816,000	816,000	816,000																																																																																													
収支計	-1,235,800	-184,600	866,600																																																																																													
残存価額	167,300	167,300	167,300																																																																																													
残存価額を考慮した収支計	-1,068,500	-17,300	1,033,900																																																																																													
	検討ケースⅡ			※除雪車による除排雪 令和4年度の倶知安町の除雪・排雪費用を基に設定。 ■検討ケースⅠ：除雪日数50日、排雪回数6回と設定 ■検討ケースⅡ：除雪日数50日（除雪単価は検討ケースⅠの半分）、排雪回数2回と設定																																																																																												
	600円	1,200円	1,800円																																																																																													
収入(千円)	1,051,200	2,102,400	3,153,600																																																																																													
支出(千円)	2,660,000	2,660,000	2,660,000																																																																																													
整備費(千円)	2,054,000	2,054,000	2,054,000																																																																																													
維持管理・運用費(千円)	606,000	606,000	606,000																																																																																													
収支計	-1,608,800	-557,600	493,600																																																																																													
残存価額	241,200	241,200	241,200																																																																																													
残存価額を考慮した収支計	-1,367,600	-316,400	734,800																																																																																													
西口広場の外観(VR)	西口を出てからの眺望 下りホームからの眺望 西口を出てからの眺望 下りホームからの眺望																																																																																															
メリット	- 検討ケースⅡと比較し、町の支出（整備費＋維持管理・運用費等）を抑えられる。 - 検討ケースⅡと比較し、駐車場の料金設定次第では、赤字収支を回避できる。 - 新駅の利用状況に応じた、段階的な駐車場整備が可能。 - 西口を出てからの眺望及び下りホームからの眺望ともに、駅周辺の様子を見ることができる。				- 西口駅前広場ロータリーの除雪対策が不要。 - 検討ケースⅠと比較し、駅から駐車場までの移動時間が短い。 - 駅に近接した場所での整備となることから、駅周辺の活用内容によっては、駅周辺全体の利便性を高められるかもしれない。（例：ホテル施設の駐車場利用）																																																																																											
デメリット	- 西口駅前広場ロータリーの除雪対策が必要。堆雪スペースの確保。 - 検討ケースⅡと比較し、駅から駐車場までの移動時間が若干かかる。				- 駅から出た利用者に、圧迫感を感じさせないようなロータリー整備の工夫が必要。 - 検討ケースⅠと比較し、町の支出が多くなる。（検討ケースⅠより5.8億円整備費が増加） - 立体駐車場の上に雪が積もることで、積雪期は下りホームから駅周辺の景観が阻害される。 - 利用状況に応じた段階的な整備には適さない。（段階的な整備により、整備費が高む可能性が高い。）																																																																																											
評価	○				△																																																																																											